

タワーライトN-2000

TOWERLIGHT N-2000

タワーライトN-2000は空調用冷却水システムの新しい一液タイプの総合水処理剤です。冷却水の三つの障害（サビや腐食、スケール付着、藻やスライムの微生物発生）を一液で防止することが出来る総合水処理剤にて、さらに低・中・高濃縮条件での広い範囲で使用出来る優れた効果と使い易さを備えております。しかも無リンタイプにて、貴金属を全く含まない無公害製品であり、機器のメンテナンスと省エネルギーに貢献出来るものと確信しております。

- 特徴**
- 一液タイプのため使用方法が簡単で、経済的です。
 - 毒劇物及び排水規制を受けるものを含まない無公害製品です。
 - 強力な殺菌、殺藻性を有し、スライム及び藻の発生を防止します。
 - 優れたスケール付着防止と腐食防止効果を有します。

- 性状**
- | | |
|----------|------------------|
| 外観 | 黄褐色液体 |
| 主成分 | 有機重合カルボン酸塩、窒素化合物 |
| 臭気 | 殆んど無臭 |
| pH (25℃) | 9.4±0.5 |
| 比重(25℃) | 1.1±0.05 |
| 引火点 | なし |

使用方法 タワーライトN-2000は原液又は希釈液を定量ポンプで冷却塔水槽か、配管中に連続注入又は間欠注入します。

注入方法	水量の種類	注入濃度	注入量	注入条件
連続注入の場合	補給水量に対し	30ppm～100ppm	30～100ml×補給水量m ³ /時間	循環ポンプに連動
	循環水量に対し	100ppm～300ppm	100～300ml×冷却水損失量m ³ /時間	
間欠注入の場合	全保有水量に対し	200ppm～400ppm	200～400ml×全保有水量m ³	2～5日に1回投入

タワーライトN-2000を使用する前に化学洗浄剤（モストール、PC-88等）による洗浄をおすすめします。

荷姿 20kgバグインボックス

- 取扱上の注意**
- 一般化学薬品と同じように、手、顔等に付着した場合は直ちに清水で洗って下さい。
 - 眼に入った場合は直ちに流水で15分以上洗い流して下さい。場合によっては医師の診察を受けて下さい。
 - 子供の手のとどかない所、冷暗所に保管して下さい。
 - 大量の濃原液を養魚池や公共用水等に流さないで下さい。

製造元 **ゴスペル・トーション株式会社**

本社・工場／福島県伊達市細谷26番9 ☎024(583)2131 ☎960-0478
営業本部／東京都中央区新川1丁目17番25号 ☎03(3523)7266 ☎104-0033
大阪営業所／大阪市北区梅田2丁目5番6号 ☎06(6346)6070 ☎530-0001
名古屋営業所／名古屋市中区名駅2丁目29番28号 ☎052(737)1155 ☎451-0045
盛岡営業所／岩手県紫波郡矢野町流通センター南3丁目8-16 ☎019(637)1234 ☎020-0891

タワーライトN-2000の標準間欠投入量

クーリングタワー	全保有水量(ℓ)	T-N-2000 投入量(ml/回)	クーリングタワー	全保有水量(ℓ)	T-N-2000 投入量(ml/回)
2RT	40	8~16	40RT	600	120~240
3RT	50	10~20	50RT	700	140~280
5RT	80	16~32	60RT	800	160~320
8RT	120	24~48	80RT	1000	200~400
10RT	200	40~80	100RT	1500	300~600
15RT	220	44~88	125RT	1800	360~720
20RT	250	50~100	150RT	2400	480~960
25RT	350	70~140	175RT	2500	500~1000
30RT	400	80~160	200RT	2700	540~1080

- 上記表の標準間欠投入量は1回分の投入量です。2日~5日毎に1回タイマー注入、又は手動投入します。
- 特別な設置条件の場合、全保有水量を正確に算出し、下記の計算方法により間欠投入量を決めます。

$$\text{投入量(ml/回)} = \text{投入濃度(200ml~400ml)} \times \text{全保有水量(m}^3\text{)}$$